

Microsoft Designer の使い方（AI で編集編）

ここでは、無料で使える Microsoft Designer の AI 機能を使って、自由に画像を作成、編集する方法を学びましょう。

1 「AI で編集」を始める

- ① 「AI で編集」①をクリックします。



- ② 次の画面が表示されます。

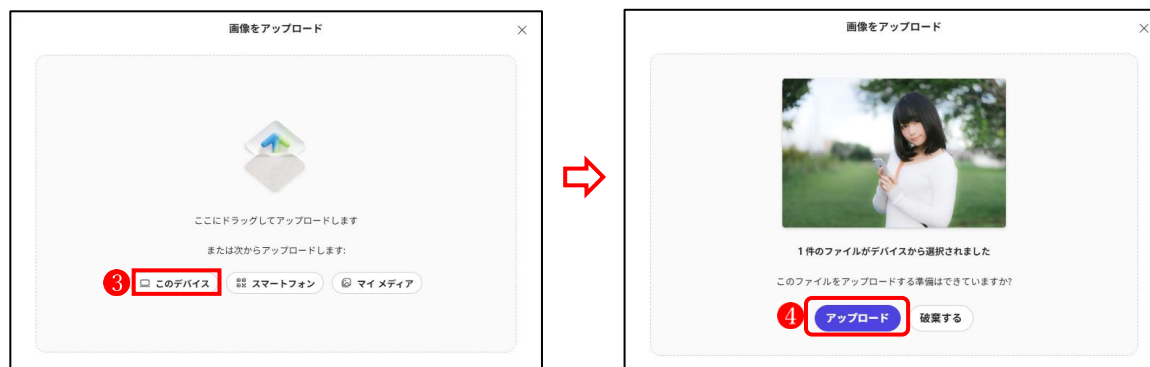
- ・「画像の編集」②をクリックします。



- ③ 「画像をアップロード」の画面が表示されます。

- ・「このデバイス」③を選択します。

- ・編集したい画像を指定し、「アップロード」④をクリックします。



- ・編集画面が表示されます。

左サイドには各種の編集ツール^⑤が用意され、中央に画像^⑥が表示されています。



2 編集に使うツール

編集に使うツールについて^①から^⑦まで順番に説明していきます。



(1) クイックアクション

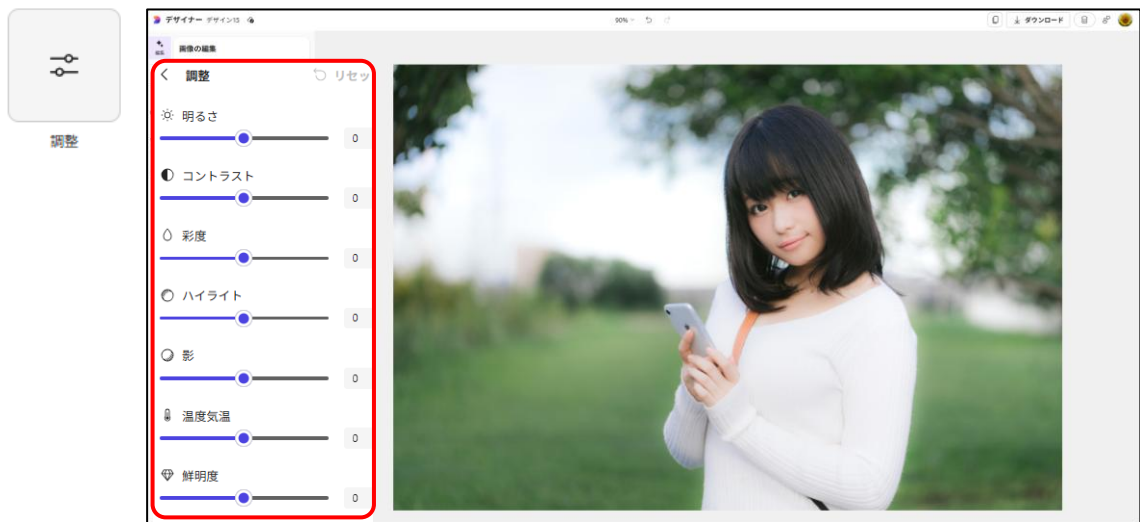


① トリミングと回転



- ・①縦横の比率を選択してト画像をトリミングできます。
- ・②自由に角度を決めて画像を回転します。
- ・③画像を水平または垂直に反転できます。

② 調整



- ・画像の明るさやコントラストなどを調整することができます。

③ 自動補正



- ・AIが自動で最適な状態に補正してくれます。

(2) 背景

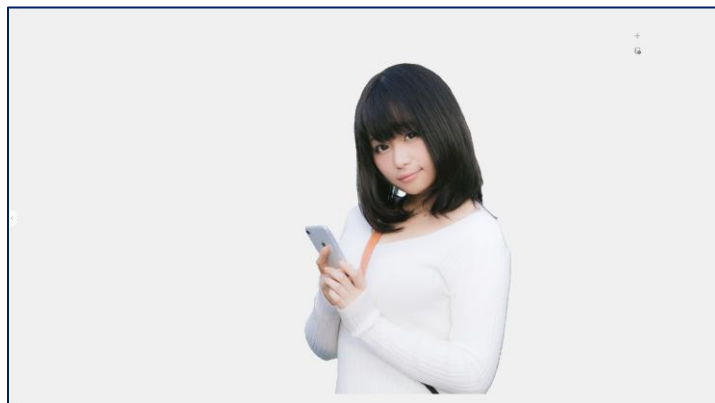


① 削除

クリックすると、画像の背景を削除します。



削除



② ぼかし

クリックすると、画像の背景をぼかします。



ぼかし

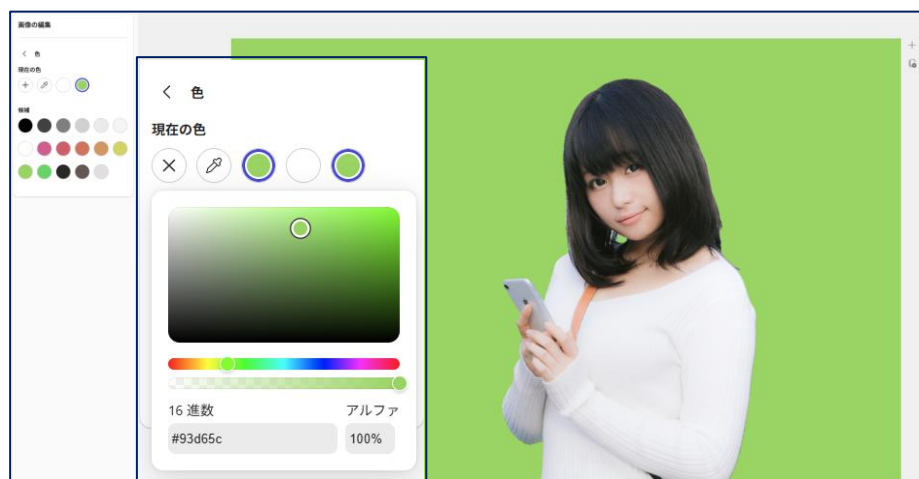


③ 色

クリックすると、画像の背景の色を変更することができます。



色



(3) オブジェクトの変換



- ・画像をアップロードします。



① 消去

- ・「消去」ツール①をクリックします。



- ・「選択」②をクリックします。
- ・画像の中から消去したい人物③をクリックして選択します。



- ・「消去」④をクリックします。
- ・選択した人物が画像から消えました⑤。



- ・消えた人物の痕跡は、AI が周りになじませてきれいに修正してくれます。

② 移動

- ・「移動」ツール①をクリックします。



① 移動

- ・「選択」②をクリックします。
- ・画像の中から移動させたい人物③をクリックして選択します。



- ・「移動」④をクリックします。
- ・選択した人物が枠で囲まれます⑤。
- ・移動させたい位置⑥にドラッグして動かします。



- ・選択した人物を移動させることができました⑦。
- ・移動した人物の痕跡は、AIが周囲になじませてきれいに修正してくれます。



③ 切り抜き

- ・「切り抜き」ツール①をクリックします。

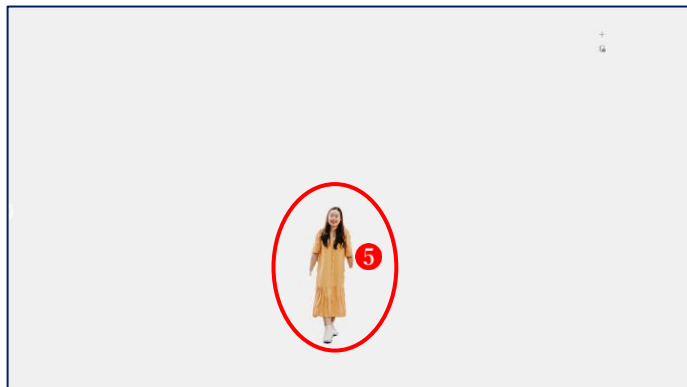


① 切り抜き

- ・「選択」②をクリックします。
- ・画像の中から切り抜きたい人物③をクリックして選択します。



- ・「切り抜き」④をクリックします。
- ・選択した人物が画像から切り抜かれました⑤。



④ オブジェクトにトリミング

- ・「オブジェクトにトリミング」ツール①をクリックします。

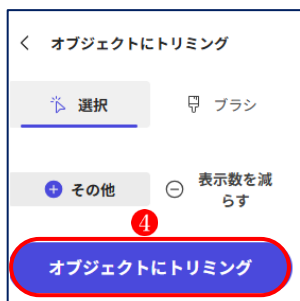


オブジェクトにトリミング
① リミング

- ・「選択」②をクリックします。
- ・画像の中からトリミングしたい人物③をクリックして選択します。



- ・「オブジェクトにトリミング」^④をクリックします。
- ・選択した人物が画像からトリミングされました^⑤。



⑤ ステッカーを作成する

- ・「ステッカーを作成する」ツール^①をクリックします。



- ・「選択」^②をクリックします。
- ・画像の中からステッカーにしたい人物^③をクリックして選択します。



- ・「ステッカーを作成する」^④をクリックします。
- ・選択した人物のステッカーが画像から作成されました^⑤。



- ・⑤の画像でははっきりしませんが、別の場所⑥へ移動させると、背景の無いステッカーになっているのがわかります。



(4) 拡張機能



① 集中

- ・「集中」ツール①をクリックします。



- ・「選択」②をクリックします。
- ・画像の中から一人目立たせた人物③をクリックして選択します。



- ・「集中」④をクリックします。
- ・選択した人物だけが鮮明なままで⑤、周囲の画像がピンぼけ状態になりました。



② カラーポップ

- ・「カラーポップ」ツール^①をクリックします。



① カラー ポップ

- ・「選択」^②をクリックします。
- ・画像の中から一人だけ目立たせたい人物^③をクリックして選択します。



- ・「カラーポップ」^④をクリックします。
- ・選択した人物だけがカラーのままで^⑤、周囲の画像がグレースケールになりました。



(5) フィルター

- ・画像をアップロードします。



- ・「フィルター」ツールの「すべて表示」①をクリックします。



- ・フィルターの一覧が表示されます。
- ・フィルターをクリックするとプレビューが表示されるので、好みのフィルターを選択して適用します。

(6) 画像の可視性



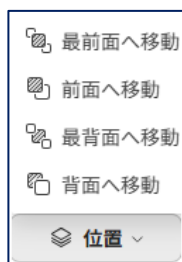
① 透明度

- ・透明度を0%～100%に設定できます。
- ・試しに透明度を50%にすると、右図のように半透明になります。



② 位置

- ・同じ画面に複数の画像がある場合、重なり順を変更することができます。



(7) その他のツール

① テキスト

- ・「テキストの追加」①をクリックすると、画面にテキスト入力用の枠②が表示されるので、枠内をクリックして入力③します。



- ・テキストの入力が終わると、左サイドにテキスト編集用の各種メニューが表示されるので、必要に応じて活用します。



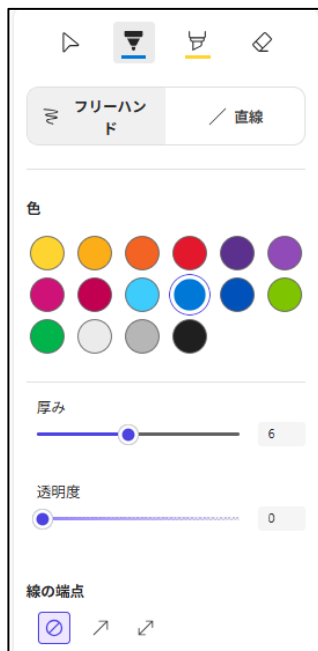
② ビジュアル

- ・「ビジュアル」では、AI を使って独自の画像を作成したり①、あらかじめ用意されているグラフィックス②や写真③から好みのものを追加することができます。



③ マークアップ

- ・「マークアップ」では、フリーハンドで図形や文字などを描くことができます。



④ レイヤー

- ・レイヤーでは、同一画面にあるオブジェクトの重なり順を変えることができます。

例えば、ピンクの傘のグラフィックス①をテキスト②の後ろに持っていきたい場合は、左サイドのレイヤーのところで、傘のレイヤー③をテキストのレイヤー④の下にドラッグして移動させます。

→傘がテキストの後ろ⑤に行きました。

